

CLEAN CREW



美ら沖縄

(一社)沖縄県ビルメンテナンス協会

URL <http://www.obma.or.jp>

会 報

第38号

平成30年1月

年頭会長挨拶

一般社団法人

沖縄県ビルメンテナンス協会



会長
新垣 淑典

明けましておめでとうございます。
昨年は九州北部で発生した集中豪雨など、大規模な自然災害に見舞われた年でした。

県経済は主軸とする観光がけん引役となり好調さを維持し、さらなる伸びも期待されています。一方ここ数年労働力人口が増加しながらも就業者数がその伸びを上回り、失業率の低下傾向がみられます。女性や高齢者などこれまで就業をためらっていた人々の労働市場への参入も続いているものとみられます。

我、業界を取り巻く環境は、新規ホテルの開業及び建設計画と好調さが続くゆえに人材不足に拍車が掛り危機的状況に陥る可能性をはらんでいます。この現状を打開する為、雇用条件の改善及び外国人技能実習制度等を活用した人材供給体制を確立しなければならぬことが喫緊の課題です。

このような中、官公庁入札においては不適格業者によるダンピング、民間契約ではコスト削減を求められるなど決して安穏としていられる状況ではありません。さらにここ数年の地域最低

賃金の大幅上昇が本年も引き続き見込まれており、経営環境はますます厳しくなります。

今年も会員企業の皆様と共に社会貢献活動、質の高いサービスを提供できる人材育成と、業界の地位向上に取り組んで参りたいと存じます。

新春懇親会



協会及び協同組合共催の新春懇親会が一月二十六日、ザ・ナハテラスで開かれ、会員のほか、県、那覇市、沖縄ちゅら島財団などの行政機関、関係団体から関係者約百三十五名の方が参加しました。参加者は新しい年が業界のさらなる発展につながるよう誓い気持ちを新たにしました。

道扇会師範金城由美子・砂川るみ子さんによる「かぎやで風」で幕開けを行い、開会及び主催者代表挨拶として新垣会長は「県内経済は観光業を中心として活況を呈しているが、われわれの業界も人手不足がいまだに大きな課題となっています。これらに対応するには、自社努力だけではその範囲を超えており、国、県も含めて解決に取り組む必要があります。今年度の重要課題である。」と

決意を新たにしました。

続いて来賓の翁長雄志県知事（代読・砂川靖保健医療部長）、城間幹子那覇市長、西銘恒三郎経済産業副大臣から日ごろの公共衛生の向上に対する取り組みに、感謝と引き続き力を貸していただきたい旨の挨拶がありました。

宴は県議会議員翁長政俊氏が音頭をとって乾杯し、会員相互の親睦と交流を深めた会となりました。

また、その日の午前中は会員・賛助会員二十六名の参加で、ゴルフコンペも開催され、ダブルペリア方式で競技が行われました。玉城大地（クリード沖縄）様が優勝、その他各賞も多数用意され終了しました。



第十三回 環境衛生シンポジウム

第十三回環境衛生シンポジウムが十月二十六日に沖縄県・那覇市・県内マスコミ各社後援、沖縄県ビルメンテナンス協会協賛の下、県立博物館・美術館講堂において会員・賛助会員・一般等約百五十名が来場し開催致しました。

相次ぐホテル建設など当業界の深刻な人材不足に直面する中で雇用環境の解決策として外国人雇い入れを実施するにあたり「外国人技能実習制度」の現状をテーマに（二社）国際人材教育振興協会 理事長 青柳智与氏による基調講演が行われました。

外国人の技能実習生を受け入れられる職種として二〇一六年四月にビルクリーニング職種が追加された。

今年五月にはホテルのベトナムエタ作業も認可され、十一月からの法



改正など技能実習制度の内容を解説し「受け入れ企業が労働基準法を守っているか、一層厳格に求められる。入国直後の研修期間中の生活費や宿舍の提供などは企業の責任で行わな」といけな」と語り安価な労働力と捉えることにくぎを刺した。

（株）みなと食品沖縄、米蔵一デリカ工場長・八重山ビル管理（株）、宮城徹社長がベトナム及び台湾からの技能実習生の受け入れ事例を紹介した。

米蔵工場長は費用対効果に見合うのか不安があったが受け入れから半年がたち「元気に挨拶する彼らの存在で職場が活性化し、今では職場に欠かせない戦力として生産向上にもつながっている」と語った。

平成二十九年年度 県立病院ラウンドチェック

最先端品質評価部会長

山城 弘

県立病院ラウンドチェックは八月二十三日に北部病院・中部病院・南部医療センター・精和病院、を実施し九月二十六日に宮古病院、二十七日に八重山病院で実施後、ラウンドチェック後の報告会及び研修会を行

平成二十九年年度 労働安全衛生大会

労働安全委員長 佐渡山安秀

十月四日に浦添市・結の街にて参加者は、二十四社、百二十二名参加の下開催致しました

沖縄県労働局、健康安全課長、長濱直次様からの来賓祝辞と沖縄県の労働災害状況の説明を頂きました。

講演「治療と

職業生活の両立支援のために」を（独）労働者健康安全機構沖縄産業保健総合支援センター副所長の大村朝常様にして頂きました。



その後には労働災害安全標語入選者表彰（優秀賞一点、優良賞三点、佳作八点）を行い最後に労働安全宣言を参加者全員唱和で大会を閉会しました。

入賞者

優秀賞

せまる危険は予告なし

みんな育てる 安全意識

仲本真理乃 沖縄ビル管理（株）

優良賞

宮地 正昭

沖縄ビル・メンテナンス（株）

仲里 亨 （株）沖縄ダイケン

松堂みゆき （株）国際ビル産業

回のラウンドチェックで行ってまいりました。

この人手不足問題に対して、部会が会員企業へ協力できるのが、現場作業の効率化・機械化・合理化等につながる技術・技能向上へのアドバイスと考えるので、遠慮なく要請頂ければと思います。

平成二十九年年度 研修旅行

今回は



東京ビッグサイトで開催されたビルメンヒューマンフェア・アクリー・EXPO 二〇一七へ参加も含めて総勢二十一名での研修となりました。

して第十五回全国ビルクリーニング技能競技大会での九州代表の応援会場近くのパナソニックセンター東京では、最新のITやAIなどの技術を駆使した様々な製品を見学した。また、墨田川の屋形船ナイトクルージング、箱根・鎌倉を観光し参加メンバーとの交流・懇親を深め全員無事元気に帰着の途に就きました。

第十二回 交流野球大会



十月七日に西原マリナパーク多目的広場にて七チームが優勝を競い合いました。

参加者全員が怪我をしないよう試合前には入念に準備運動を行い、応援者の歓声を力に変えチーム一丸となってプロ顔負けのプレーや日頃の運動不足による珍プレーも飛び出しながらも試合を楽しんでいました。

成績発表

- 優勝 (株)沖縄環境開発センター
- 二位 (株)沖縄ダイケン
- 三位 (株)国際ビル産業



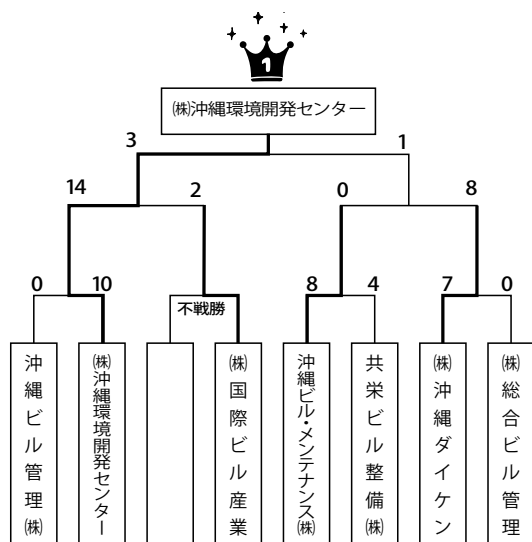
第十八回 ボウリング大会

十二月一日波の上サラダボールにおきまして十四チーム(五十六名)参加のもとボウリング大会を開催いたしました。各社の代表として、熱戦が繰り広げられゲーム終了後の表彰式を兼ねての懇親会では、会員各社のご協力による多くの景品をご提供いただき、上位入賞及び各賞の発表に大いに盛り上がり、各社の親睦を図ることができました。

☆上位の成績次のとおりです。

- 団体優勝 (株)クリード沖縄
- 二位 (株)総合ビル管理
- 三位 (株)沖縄環境開発センター
- 個人優勝 比嘉 優

- 二位 宮西 和人 (読谷協同産業(株))
- 三位 根岸 大 (株)総合ビル管理



ちゅら島環境美化全県一斉清掃

青年部長 與儀達矢

八月二十日に第一回ちゅら島環境美化全県一斉清掃を宜野湾海浜公園内の海岸にてゴミ回収を実施いたしました。

猛暑にも関わらず、会員・賛助会員二十四社百七十九名の参加がありました。

海岸のテトラポッド下には、マナーの悪い人が捨てていったゴミや海を渡って海岸に漂着したゴミで汚れており、回収したゴミ袋は五十袋以上ありました。多くの子供達も多数参加して下さり、「環境を大切にして



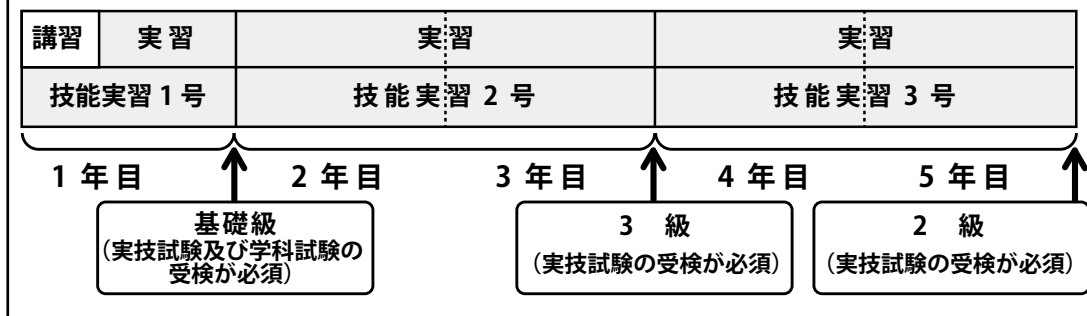
ゴミを捨てない心」を育てることが出来たのではないだろうか。

清掃後にはトロピカルビーチにてバーベキューを行い、美味しいお肉や焼きそば、かき氷を堪能して滞りなく環境美化運動を終えることができました。

今後より多くの市町村で協会活動をPRすべく、これからも会員・賛助会員のご協力宜しくお願いいたします。



技能実習制度の仕組み



「ビルクリーニング職種 技能検定」
ビルクリーニング技能検定員 (株) 沖縄ダイケン 宮里 幸充

「ビルクリーニング 技能検定の等級変更」

ビルメンテナンス業界においては、平成二十八年四月にビルクリーニングが技能検定二号移行対象職種に認定されている。それを受け、ビルクリーニング技能検定は平成二十八年度より複数等級化され、五等級（外国人技能実習生の受講対象に基礎一級、基礎一級が設けられ、単一等級試験であったビルクリーニング検定が二級、二級、一級と複数等級となった）

平成二十九年十一月二日、外国人技能実習制度の制度における管理監督体制の強化と制度拡充を内容とする「外国人の技能実習生の保護に関する法律」が施行され、さらに「ビルクリーニング技能検定の等級変更」が変更され四等級となった。

（外国人技能実習生受講対象の基礎二級、基礎一級が基礎級へ変更）

平成二十九年十二月に九州地区でも初めて沖縄県でビルクリーニング基礎検定が実施され、三名の外国人技能実習生（ベトナム）が受験した。

第二十二回 BM青年部全国大会

青年部副部長 酒匂 敏行

協会青年部より二名がオーブザーパーとして出席しました。全国大会では、部会長会議にて各県青年部の活動状況や今後の課題を共有しました。続いて、ワークショップマネジメント二代表の松本卓三氏による「十年先のBM経営戦略」をテーマに素晴らしい講演会が行われ、その内容を踏まえ「人手不足と生産性向上の対策」について討論会及びプレゼンが行われました。

講演会終了後は、高知県の特色豊かな懇親会が催され、全国のBM関係者と交流を深めました。



協会活動日誌

日 時	活 動 内 容	参加数	参加者	備 考
8 月 2 日	県立病院ラウンドチェック水準調整会議	8人	委員	協会2F 会議室
8 月 18 日	ハードフロアメンテナンス講習会	21人	会員・一般	九州沖縄トラック研修会館
8 月 20 日	第1回ちゅら島環境美化全県一斉清掃	179人	会員	宜野湾海浜公園
8 月 29 日	第4回理事会	13人	理事・監事	沖縄県卸商業団地組合会議室
9 月 1 日	防除作業従事者研修講師会議	2人	講師	協会2F 会議室
9 月 1 日	ビルクリーニング技能講師会議	5人	講師	協会2F 会議室
9 月 7 日	清掃作業従事者研修講習会(北部)	10人	講師・受講者	名桜大学
9 月 8 日	第13回交流野球大会監督者会議	9人	会員	協会2F 会議室
9 月 12 日	ビルクリーニング技能検定事前講習会	17人	会員	ポリテクセンター沖縄
9 月 20 日	平成29年度第1回親睦ゴルフコンペ	32人	会員	那覇ゴルフ倶楽部
9 月 22 日	第5回理事会	8人	理事・監事	協会2F 会議室
9 月 26 日 ・27 日	県立病院ラウンドチェック(宮古・八重山)	2人	事業委員・最先端品質部会員・ 病院側・担当者	県立病院
9 月 29 日	貯水槽清掃講師部会会議	3人	講師部会	協会2F 会議室
10 月 4 日	平成29年度労働安全衛生大会	122人	会員・組合員	浦添市産業振興センター
10 月 7 日	第12回交流野球大会	85人	会員	西原・与那原町マリンパーク
10 月 11 日	清掃作業従事者研修講習会(中部)	15人	講師・受講者	ポリテクセンター沖縄
10 月 11 日	第6回理事会・代表者会議	30人	理事・監事・代表者	沖縄県卸商業団地組合会議室
10 月 12 日	清掃作業従事者指導者講習会(再)	43人	会員・一般	ポリテクセンター沖縄
10 月 13 日	清掃作業従事者指導者講習会(新規)	14人	会員・一般	ポリテクセンター沖縄
10 月 23 日	災害防災訓練	22人	会員	九州沖縄トラック研修会館
10 月 24 日	防除作業従事者研修	42人	会員・一般	九州沖縄トラック研修会館
10 月 26 日	第13回環境衛生シンポジウム	140人	会員・一般	県立博物館・美術館講堂
11 月 8 日	清掃作業従事者研修(那覇)	17人	会員・一般	九州沖縄トラック研修会館
11 月 11 日	ビルクリーニング技能検定直前講習会	17人	会員	ポリテクセンター沖縄
11 月 12 日	第2回ちゅら島環境美化全県一斉清掃	154人	会員	国際通り・久茂地周辺
11 月 15 日	協会研修旅行(ビルメンヒューマンフェア)	21人	会員	東京ビッグサイト
11 月 22 日	第7回理事会	11人	理事・監事	協会2F 会議室
12 月 1 日	第18回ボウリング大会	56人	会員	サラダボウル
12 月 5 日	貯水槽清掃作業従事者研修会	63人	会員・一般	浦添市産業振興センター
12 月 20 日	内閣府沖縄総合事務局へ陳情要請	7人	3役・理事	沖縄総合事務局
12 月 21 日	沖縄県及び市長会へ陳情要請	10人	3役・理事	沖縄県議会
12 月 22 日	那覇市へ陳情要請	9人	3役・理事	那覇市役所
12 月 27 日	三役・各正副委員長会議	15人	3役・正副委員長	ネストホテル那覇
1 月 26 日	平成30年新春懇親会	135人	会員・賛助会員・来賓	ザ・ナハテラス



現場で働く皆さんの生のお届けします。質問内様は
①入社して何年目ですか？
②現場での苦労は？
③今後の抱負は？

株式会社アクトビルケア

①担当リーダー 具志堅スエ子

(入社七年)

②平野湾市海浜公園施設清掃班 五人
定管理事業の業務として海浜公園内にある市立体育館、陸上競技場、管理棟、野球場、屋内運動場の清掃業務に従事しております。



当施設は、本島の中部に位置しておりアクセスの利便に恵まれ、年間来場者が約九十万人と利用者が多い施設となっております。

プロバスケットの試合や大規模なコンサート等が開催され、地元の利用者から観光客まで幅広い来園者で賑わうことが多く、大量のゴミや汚れの頻度が多い為、効率的な清掃計画に基づき実施しております。

③清掃中に、利用者からのお礼やアンケートで感謝文を読むたびに、仕事に対する、充実と達成感を感じられ、やりがいのある職場環境となっております。



株式会社エージーピー沖繩

ホテル施設グループ 浦崎勝治

①入社して三年目です。

私は国際通りに面しているホテルロイヤルオリオンで施設管理の一員として仕事をしています。

仕事内容としては施設保守、営繕業務等を行っています。

②現場での苦労は、色々ありますが難しい作業でも顧客の要望に答えていかなければならないことです。

そして、作業を計画し予定通り成し遂げた時にすごくやりがいを感じます。

③職場では無災害日数が三四〇〇日を超えておりこれからも継続して、常に安全第一を心掛け、グループ一丸となって業務を遂行していきたいと思っています。



◆◆◆会員動向◆◆◆

【社名変更】

【代表者変更】

沖繩ビル・メンテナンス株式会社
新／代表取締役社長 幸地 均
旧／代表取締役社長 澤紙 秀雄

◆◆◆編集後記◆◆◆

「木を見て森を見ず」とは小さい事に心を奪われて全体を見通すことが出来ないと言う諺です。よく広い視野で物事を見るのが大事だといわれますが、そうする事で見えてくるものが多くあるからだそうです。この諺は家庭や地域、職場など様々な場面で当てはまると思います。行き詰ったり困難に当たった時ほど視線を高くして目標や全体を見失うことがないように考え方をちょっと変えてみるのもいいのではないのでしょうか。今年も皆様が健やかな一年であります様に願っています。

◇発行責任者 新垣淑典

(二社)沖繩県ビルメンテナンス協会会長
那覇市曙二丁目二十七番十四号
電話〇九八(八六一)二七四二

